

日本共産党はくらしのSOSに応えます

大雨被害に遭われたみなさんにお見舞い申し上げます。

7月13日は飯南町に、伊藤町議、大平喜信前衆院議員とともに調査へ(左写真)。16日は雲南市三刀屋町で浸水被害の状況を聞きました(右写真)。



過去の災害では、土砂等も含めた災害ゴミ(国では環境省の管轄)の無償収集、エアコンの室外機や井戸のポンプが壊れたなどの一部損壊への補填(島根県)などがありました。

恒久的制度となるよう、また過去には補償にならなかったもので今回「新しい制度」をつくれるよう、地方議員などとも連携してとりくんでいきます。

**お困りごと、何でもお寄せください。
一緒に解決の糸口を探しましょう。**

国民の声が生きる新しい政権—野党連合政権をともに

国政野党は、東京都議選での共闘で重要な成果をあげました。

日本共産党と立憲民主党は、1人区、2人区、3人区の一部で候補者調整を行いました。そして相互に支援してたたかいました。その結果、日本共産党の候補者に一本化する調整を行った5つの選挙区、立憲民主党などの候補者で一本化する調整を行った8つの選挙区でも勝利を勝ち取ることができました。こうして野党の選挙協力は相互の当選者を増やしていくということにつながり、自民党を追い詰める大きな力を発揮しました。

都議選の成果と教訓を生かして、総選挙では、日本共産党は、比例代表で「850万、15%以上」の得票を必ず獲得し、躍進を実現するために全力をあげます。

あわせて、市民と野党の共闘を必ず成功させ、政権交代を実現し、国民の声が生きる新しい政権—野党連合政権をつくるために、一緒に頑張ろうではありませんか。

ご支援をよろしくお願いいたします。

五輪よりコロナ対策に全力を

- ◎ワクチンとPCR検査をセットで
- ◎飲食店、中小企業への補償を
- ◎病院と医療従事者への支援強化を
- ◎消費税5%へ緊急減税を
- ◎コロナ給付の再支給

むこせ慎一

党西部地区委員長
衆院島根2区予定候補

略歴1971年生まれ。山形大学・大学院工学研究科修了。「太陽光パネルを備えた屋根の雪処理」を研究。卒業後、電気技術者として江津市の瓦会社に就職。98年退職し、日本民主青年同盟島根県委員長に。2003年「若者に働きがいある仕事と職場を」と衆院島根2区に初立候補。衆院選5回、知事選、参院選挙区選に挑戦。趣味はバイク(愛車はVTR250)、スキー。

むこせTwitter



民主島根 2021年号外 日本共産党の政策をお知らせします。
日本共産党島根県西部地区委員会 〒697-0024 浜田市黒川町3746-8
電話0855-23-1000 FAX 0855-22-3731 メール: jcpsmn.west@gmail.com

